

6 海外出張・海外研修

令和6年度

職名	氏 名	目 的	出張・ 研修期間	出張・研修場所
教 授	竹内 貴弘	27th IAHR International Symposium on Ice 参加発表	R6. 6. 8) R6. 6.15	ポーランド
教 授	杉本振一郎	国際会議 9th European Congress on Computation Methods in Applied Sciences and Engineering (ECCOMAS 2024) での情報収集、ミニシンポジウム運営、学会発表	R6. 6. 4) R6. 6. 9	ポルトガル
准教授	東方 悠平	イタリア、ベニスビエンナーレでフィリピン代表マークサルバトス作品を確認する。イギリスのロンドンではジャパン・ソサエティでイベント企画を担当する橘さんから聞き取りを行う。	R6. 6.15) R6. 6.26	イタリア・イギリス
教 授	迫井 裕樹	コンクリートに関する講演、研究打合せ、研究施設視察、実験見学	R6. 6.16) R6. 6.22	オーストラリア
教 授	柴田 幸司	IEEE 10th International Conference on Smart Instrumentation, Measurement, and Application 2024 (IEEE ICSIMA 2024) での研究成果の発表のため	R6. 7.26) R6. 8. 2	インドネシア共和国
助 教	外里 健太	国際交流ワークショップ (The 1st XJU-HIT-ENU Science and Engineering Workshop へ) の参加及び研究発表	R6. 7. 6) R6. 7.12	中 国
教 授	嶋脇 秀隆	微小電子源のテラヘルツ応用に関する情報・意見交換および IVNC2024 における GOS 電子源に関する研究発表	R6. 7.10) R6. 7.21	ドイツ・チェコ
教 授	小林 正樹	CSCHE (Canadian Chemical Engineering Conference) 2024 での研究発表 (招待講演)	R6.10. 5) R6.10.10	カナダ
准教授	東方 悠平	ヘリテージスペースにて、リサーチプログラム MAP への参加と、ストリートデザインについてのリサーチ	R6.10.21) R6.11.26	ベトナム
教 授	伊藤 智也	国際会議 International Conference for Asia Digital Art and Design 2024 (ADADA+CUMULUS2024) にて指導大学院生の研究発表・聴講のため	R6.12. 5) R6.12.10	台 湾